「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりょくする

9月

2026年度
西神吉小だより

加古川市立
西神吉小学校
学校通信
No.90

～ 安全に、気持ちよく、そして楽しく ～

人は、誰しも安全に、気持ちよく、楽しく生きる権利があります。自由があります。けれど、権利があるから、自由だからと言って、その行為が誰かを危険にさらしていたり、誰かを悲しませていたり、傷つけていたりしたとすれば、それは正しい権利、自由とは呼べません。

２８日（月）に臨時朝会を開き、加古川市教育委員会の先生から西神吉っ子のみんなに向けて、大切なお話がありました。みんなが安全に、気持ちよく、そして楽しく生活するための大切なお話です。

臨時朝会でのお話



今日は、最近、とても心配なことがあったので、直接、みなさんに伝えたいと思ってやって来ました。しっかり聴いてくださいね。今から3つのお話をします。

1つ目は、地域の方々の迷惑になるようなこと

2つ目は、人を傷つけるようなこと

3つ目は、スマートフォンや SNS　についてです。

1つ目は、地域の方々の迷惑になること。最近、地域の建物に落書きなどのいたずらがありました。落書きの内容は誰かの悪口になるようなものもありました。みなさんは、これを聞いてどう思いますか？「いたずらだから大丈夫」「ちょっとふざけただけ」「誰にも迷惑をかけていない」そのように思ったりしていませんか。例えば、自分の家の壁に、知らない人から落書きをされていたらどう思いますか。嫌な気持ちになりますよね。このようなことは、誰かの物を傷つける行為で「器物損壊」という犯罪行為にあたる可能性があります。

2つ目は、人を傷つけるようなこと。人の名前を勝手に書いたり、悪口を書いたりすることも、書かれた人の心を傷つけることにつながります。これは、建物への落書きだけの話ではありません。紙に書く。学校のタブレットに書く。ゲームのチャットに書く。SNS　に書く。場所が変わっても、人の心を傷つける行為をしてはいけない　ということは同じです。このようなことは「名誉毀損」という犯罪行為になる可能性があります。

3つ目は、SNS・インターネットについて。スマートフォンや　SNS、インターネットの話です。みなさんの中にも、ゲームをしたり、動画を見たり、インターネットを使ったりしている人がいると思います。また、スマートフォンを使っている人もいるでしょう。インターネットは、とても便利で楽しいものです。でも、今日はみなさんに覚えておいてほしいことがあります。それは、「おうちの人に内緒で使わない」ということです。例えば、「友達が　SNS　をやっているから、自分もやってみよう」「おうちの人には内緒だけど、アカウントを作ってみよう」「知らない人からメッセージが来たけど、ちょっと面白そうだから返してみよう」このようなことは絶対にしてはいけません。なぜか。インターネットの向こう側にいる人が、本当に自分が思っているような人なのか、分からないからです。実はその相手はすごく怖い人かもしれません。「小学生です」「同じ学校です」「同じゲームをしています」「自分も同じ年齢です」そう言っていても、本当かどうかは分かりません。

そして、インターネットでは、一度出した写真や動画、名前、学校のことなどが、知らない人に見られてしまうことがあります。「友達だけに見せるつもりだった」「すぐ消すつもりだった」「冗談のつもりだった」。それでも、誰かに保存されたり、広がったりすると、自分では消せなくなることがあります。

例えば、「今日、〇〇小学校の近くにいるよ！」「今から家に帰るよ！」「私は〇年〇組です！」「明日、〇〇に行きます！」こんなことをインターネットに書くと、自分が思っている以上に、自分のことを他の人に知られてしまう可能性があります。だから、インターネットでは、「これくらいの投稿なら大丈夫」ではなく、「知らない人に見られたら困らないかな？」と考えることが大切です。そして、必ずおうちの人や先生など、大人に相談してください。インターネットの世界には、大人でも判断が難しいことがあります。だから、「自分で秘密にして解決する」のではなく、「困ったら大人に相談する」ことが大切です。相談することは、恥ずかしいことではありません。また、大人に相談できないことは、はじめからしないようにしましょう。

最後に、今日、みなさんに覚えておいてほしいことを、3つだけ言います。



1つ目。人のものや地域のものに、いたずらをしない。

2つ目。人の名前を書いたり、悪口を言ったりして、人を傷つけない。

3つ目。インターネットや SNS で困ったときは、絶対に一人で抱え込まず、大人に相談する。

そして、今日、私が一番伝えたいことは、自分と同じように周りの人を大切に考えてほしいということです。友達も家族も地域の方々も大切に考えてください。「これ大丈夫かな？」と思ったときには、一度立ち止まってください。そして、「これをされたら、自分はどう思うかな？」「困ったら、誰に相談しようかな？」と考えてください。みなさんが安心して学校生活を送り、地域の人たちからも、「西神吉小学校の児童は素敵だな」と思ってもらえるような学校にしていきましょう。